
沼津情報・ビジネス専門学校のカリキュラムポリシー

沼津情報・ビジネス専門学校は、卒業認定および高度専門士/専門士授与の方針（ディプロマポリシー）を踏まえ、開設する授業科目の体系化を図り、整合性を確保した教育課程を編成する。また、各授業科目については、目的、教育内容と方法、学修成果の評価基準をシラバスにより明示し、学生が主体的に学ぶことができる内容とする。

さらに、各分野において企業委員からの意見を聴取する「教育課程編成委員会」を毎年 2 回以上実施し、より実践的な職業に必要な知識・技能を習得できるよう、カリキュラムの定期的な見直しを行う。

こども保育科のカリキュラムポリシー

こども保育科は、沼津情報・ビジネス専門学校の教育課程の編成・実施の方針（カリキュラムポリシー）のもと、卒業認定・高度専門士/専門士授与の方針（ディプロマポリシー）に掲げる人材を育成するために、1年次の一般科目・保育の基礎的な科目、2年次の観察実習・保育の本質的な科目、3年次の責任実習・保育の総合的な授業科目を中心に、3年間で基礎から応用までを習得するため講義・演習をバランスよく配置した教育課程を体系的に編成する。

【1年次】

教職概論、教育原理、社会福祉、幼児の心理学、社会的養護Ⅰなどの保育の基礎的な科目や日本国憲法、情報処理入門Ⅰなどの一般教養科目を中心に科目を開設する。さらに音楽Ⅰ、絵本、音楽(楽典)など保育の基礎実技を養うための科目を開設する。

また、キャリアデベロップメントなど社会人基礎力を学習できる科目も開設し、社会人として必要なスキルを身につける。

【2年次】

1年次に学習した基礎知識を活かし、さらに実践的な技術を習得するための科目を開設する。また、保育実習Ⅰ、教育実習①では、机上での学びを実践すべく、保育所・幼稚園での観察実習を通して学ぶ科目を開設する。

【3年次】

1・2年次に学習した総まとめとして、保育実習Ⅱ、教育実習②では、保育所・幼稚園での責任実習を通して学ぶ科目を開設する。また、保育・教職実践演習、保育者準備講座、卒業研究など就職を意識した科目を開設し、保育者に必要なスキルを身につける。
